



平成22年国勢調査

小樽市の人口

—移動人口の男女・年齢等集計結果—

平成24年3月

小樽市総務部企画政策室統計グループ

本書を御利用される方へ

- 1 本書の平成22年国勢調査の数値は、総務省統計局が平成24年1月に公表した「移動人口の男女・年齢等集計」結果によるものです。なお、「移動人口の男女・年齢等集計」は大規模調査時(10年ごとに実施)に行われます。
- 2 数値の単位未満、平均値及び指数などの算出方法は、四捨五入を原則としたため、合計数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。
- 3 統計表の符号の用法は、次のとおりです。
 - 「0」又は「0.0」……………単位に満たないもの
 - 「-」……………該当数値のないもの
 - 「△」……………負数(マイナス)、又は減少したもの
- 4 割合は、特に注記のない限り、分母から不詳を除いて算出しています。また、過去の割合も同様の方式で再計算しています。
- 5 「5年前の常住地」(大規模調査(10年ごとに実施)のみ)とは、世帯員が調査時の5年前(平成17年10月1日)に居住していた市区町村をいいます。また、5年前には当該市区町村に居住していたが、調査時には他の市区町村に居住していた者は、道外、道内他市区町村又は自市内他区への転出としています。なお、平成22年調査から、5歳未満の者についても、出生後ふだん住んでいた場所を調査しています。(総務省統計局ホームページより)

6 今後の主な集計結果の公表について

基本集計結果

- ・産業等基本集計(人口の労働力状態、就業者の産業(大分類))〈平成24年4月公表予定〉
- ・職業等基本集計(就業者の職業(大分類)、世帯の型)〈平成24年11月公表予定〉

従業地・通学地集計結果

- ・従業地・通学地による人口、産業等集計(人口の男女、年齢、就業者の産業(大分類))〈平成24年6月公表予定〉
- ・従業地・通学地による職業等集計(就業者の職業(大分類))〈平成25年3月公表予定〉

7 本書についての問い合わせ先

〒047-8660

北海道小樽市花園2丁目12番1号

小樽市 総務部 企画政策室 統計グループ

TEL 0134-32-4111(内線276・279)

FAX 0134-22-6727

e-mail tokei@city.otaru.lg.jp

目 次

第1章 平成22年国勢調査の概要	1
------------------------	---

第2章 小樽市の人口の概要

1 移動人口	4
2 年齢別移動人口	5
3 転入人口	6
4 転出人口	7

第3章 統計表

第1表 現住市区町村による5年前の常住地、年齢(5歳階級)、
男女別人口(転入)(転出-特掲)

第2表 現住市区町村による5年前の常住市区町村, 男女別人口(転入)

第3表 5年前の常住市区町村による現住市区町村, 男女別人口(転出)

第1章 平成22年国勢調査の概要

1 調査の目的

国勢調査は、我が国の人口の状況を明らかにするため、大正9年以来ほぼ5年ごとに行われており、平成22年国勢調査は19回目に当たりました。

国勢調査は、大正9年を初めとする10年ごとの大規模調査と、その中間年の簡易調査とに大別され、今回の調査は大規模調査として実施されました。

2 調査の時期

平成22年国勢調査は、平成22年10月1日午前零時（以下「調査時」といいます。）現在によって行われました。

3 調査の根拠法令

平成22年国勢調査は、統計法（平成19年法律第53号）第5条第2項の規定並びに次の政令及び総務省令に基づいて行われました。

国勢調査令（昭和55年政令第98号）

国勢調査施行規則（昭和55年総理府令第21号）

国勢調査の調査区の設定の基準等に関する総務省令（昭和59年総理府令第24号）

4 調査の地域

平成22年国勢調査は、我が国の地域のうち、国勢調査施行規則第1条に規定する次の島を除く地域において行われました。

- (1) 歯舞諸島、色丹島、国後島及び択捉島
- (2) 島根県隠岐郡隠岐の島町にある竹島

5 調査の対象

平成22年国勢調査は、調査時において、本邦内に常住している者について行いました。ここで「常住している者」とは、当該住居に3か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者をいい、3か月以上にわたって住んでいる住居又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在居た場所に「常住している者」とみなしました。

ただし、次の者については、それぞれ次に述べる場所に「常住している者」とみなしてその場所で調査しました。

- ① 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校、第124条に規定する専修学校又は第134条第1項に規定する各種学校に在学している者で、通学のために寄宿舍、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊している者は、その宿泊している施設
- ② 病院又は療養所に引き続き3か月以上入院し、又は入所している者はその入院先、それ以外の者は3か月以上入院の見込みの有無にかかわらず自宅
- ③ 船舶（自衛隊の使用する船舶を除く。）に乗り組んでいる者で陸上に生活の本拠を有する者はその住所、陸上に生活の本拠の無い者はその船舶

なお、後者の場合は、日本の船舶のみを調査の対象とし、調査時に本邦の港に停泊している船舶のほか、調査時前に本邦の港を出港し、途中国外の港に寄港せず調査時後 5 日以内に本邦の港に入港した船舶について調査しました。

- ④自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者は、その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部（基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部）の所在する場所
- ⑤刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている者のうち、死刑の確定した者及び受刑者並びに少年院又は婦人補導院の在院者は、その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は婦人補導院

本邦内に常住している者は、外国人を含めてすべて調査の対象としましたが、次の者は調査から除外しました。

- (1)外国政府の外交使節団・領事機関の構成員（随員を含む。）及びその家族
- (2)外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

6 調査事項

平成 22 年国勢調査では、次に掲げる事項について調査しました。

世帯員に関する事項

- (1)氏名
- (2)男女の別
- (3)出生の年月
- (4)世帯主との続き柄
- (5)配偶の関係
- (6)国籍
- (7)現住居での居住期間
- (8)5 年前の住居の所在地
- (9)在学、卒業等教育の状況
- (10)就業状態
- (11)所属の事業所の名称及び事業の種類
- (12)仕事の種類
- (13)従業上の地位
- (14)従業地又は通学地
- (15)従業地又は通学地までの利用交通手段

世帯に関する事項

- (1)世帯の種類
- (2)世帯員の数
- (3)住居の種類
- (4)住宅の床面積
- (5)住宅の建て方

7 調査の方法

平成 22 年国勢調査は、総務省統計局→都道府県→市町村→国勢調査指導員→国勢調査員の流れにより行いました。

調査の実施に先立ち、平成 22 年国勢調査調査区を設定し、調査区の境界を示す地図を作成しました。調査区は、原則として 1 調査区におおむね 50 世帯が含まれるように設定しました。

なお、調査区は、平成 2 年国勢調査より恒久的な単位区域として設定されている基本単位区を基に構成されています。

平成 22 年国勢調査は、総務大臣により任命された約 70 万人の国勢調査員が調査票を世帯ごとに配布し、調査員が収集するか郵送で提出する方法により行いました。また、調査票は、調査の事項について世帯が記入を行いました。

なお、調査に用いられた調査票は、直接、光学式文字読取装置で読み取りができるもので、1 枚に 4 名分記入できる連記票です。

ただし、世帯員の不在等の理由により、前述の方法による調査ができなかった世帯については、国勢調査員が、当該世帯について「氏名」、「男女の別」及び「世帯員の数」の 3 項目に限って、その近隣の者に質問することにより調査しました。

8 集計の方法

国に集められた調査票は、データ入力、産業分類符号などの符号付けをした後、調査票の欠測値や記入内容の矛盾などについて検査し、必要な補足訂正を行った上で結果表として集計します。

第2章 小樽市の人口の概要

1 移動人口

人口の22.0%が、5年前から住所を移動

小樽市の総人口131,928人に占める5年前の常住地別人口をみると、5年前も現住所に住んでいた人は101,795人(全体の78.0%)で、移動人口(市内での移動及び市外からの転入の合計)は28,753人(同22.0%)で、全体の約5人に1人が移動人口となっています。移動人口の内訳をみると、小樽市内が18,737人(同14.4%)で最も多く、次いで道内他市区町村からが7,727人(同5.9%)、道外からが2,062人(同1.6%)、国外からが227人(0.2%)となっています。移動人口の男女別をみると小樽市内で移動した人の割合は、女性が14.8%で男性の13.8%を上回っている一方で、市外から転入してきた人の割合は、男性が9.0%で女性の6.6%を上回っています。また、平成12年と比較するため5歳以上人口についてみると、5歳以上人口に占める移動人口の割合は、平成22年は21.9%となっており、平成12年の25.8%に比べ低下しています。

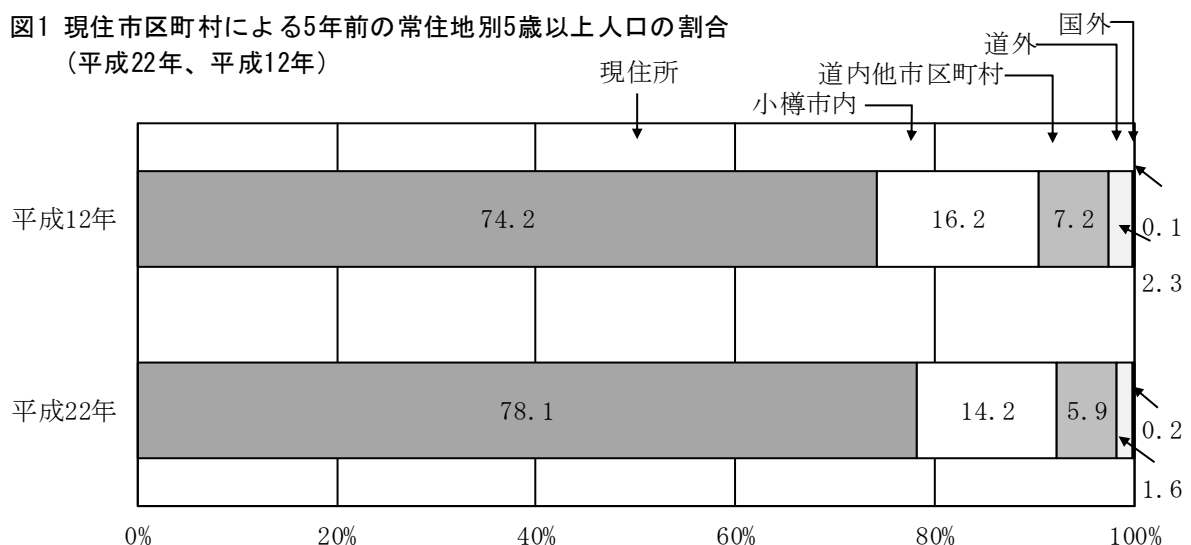
表1 現住市区町村による5年前の常住地別人口

現住市区町村による 5年前の常住地	総 数 1)		男 1)		女 1)	
	人 数	構成比 (%)	人 数	構成比 (%)	人 数	構成比 (%)
総数 2)	131,928	100.0	59,514	100.0	72,414	100.0
現住所	101,795	78.0	45,343	77.2	56,452	78.6
現住所以外(移動人口)	28,753	22.0	13,392	22.8	15,361	21.4
自市町村内	18,737	14.4	8,095	13.8	10,642	14.8
転入	10,016	7.7	5,297	9.0	4,719	6.6
道内他市区町村から	7,727	5.9	4,038	6.9	3,689	5.1
道外から	2,062	1.6	1,180	2.0	882	1.2
国外から	227	0.2	79	0.1	148	0.2

1)5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所を5年前の常住地とみなしています。

2)5年前の常住地「不詳」で、当地に現住している者を含みます。

図1 現住市区町村による5年前の常住地別5歳以上人口の割合
(平成22年、平成12年)



注)平成12年調査までは、5歳以上の人口のみ集計しています。

2 年齢別移動人口

移動人口の割合は、30～34歳が47.0%と最も高い

5年前の常住地別人口を年齢5歳階級別にみると、5年前も現住所に住んでいた人の割合は70～74歳では90.7%と最も高く、次いで65～69歳が90.3%、75～79歳が89.2%となっており、40歳以上の全ての年齢階級で70%を超えています。5年前は現住所以外の場所に住んでいた移動人口の割合をみると、30～34歳が47.0%と最も高く、次いで25～29歳が44.3%、20～24歳が40.6%と20～39歳の各年齢階級で30%を超えており、市外からの転入は20～34歳の各年齢階級で高い割合となっており、転入者全体の34.4%を占めています。

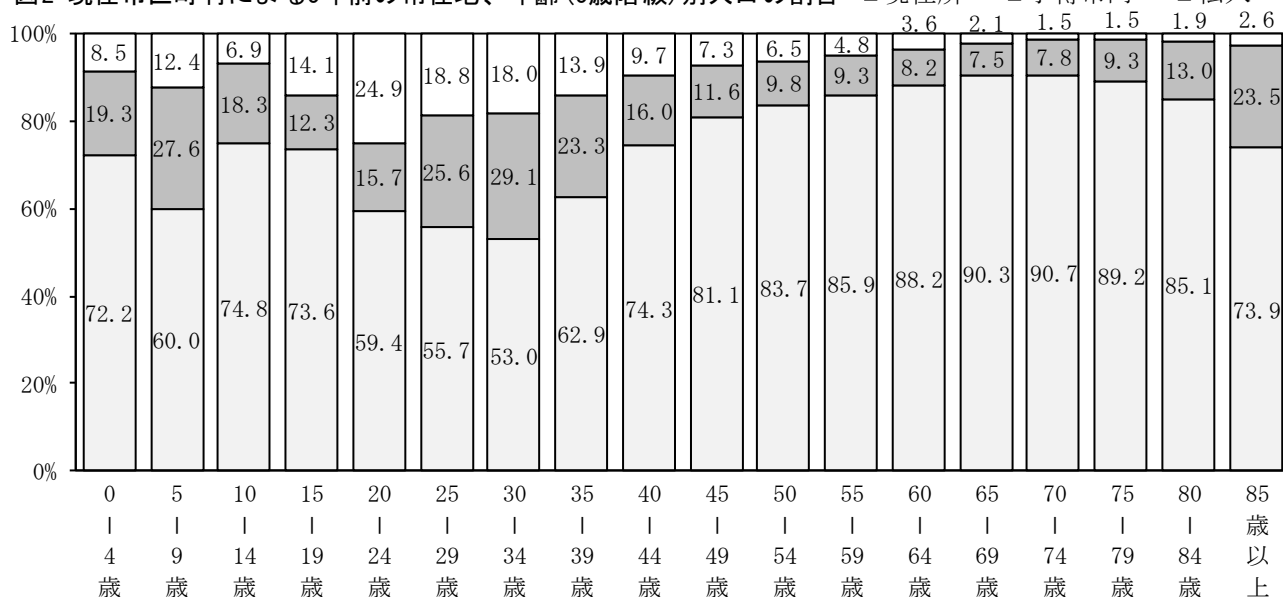
表2 現住市区町村による5年前の常住地、年齢(5歳階級)別人口

	総数 2)	現住所	現住所の割合(%)	移動人口						移動人口の割合(%)
				合計	小樽市内	転入				
						合計	道内	道外	国外	
総数	131,928	101,795	78.0	28,753	18,737	10,016	7,727	2,062	227	22.0
0～4歳 ¹⁾	3,777	2,690	72.2	1,034	717	317	239	71	7	27.8
5～9歳	4,329	2,552	60.0	1,702	1,174	528	416	108	4	40.0
10～14歳	4,999	3,694	74.8	1,243	902	341	266	72	3	25.2
15～19歳	5,806	4,214	73.6	1,513	706	807	700	96	11	26.4
20～24歳	5,587	3,248	59.4	2,221	861	1,360	1,095	195	70	40.6
25～29歳	5,259	2,851	55.7	2,272	1,309	963	730	192	41	44.3
30～34歳	6,421	3,323	53.0	2,950	1,823	1,127	840	250	37	47.0
35～39歳	7,959	4,907	62.9	2,899	1,817	1,082	838	225	19	37.1
40～44歳	7,517	5,485	74.3	1,894	1,179	715	543	162	10	25.7
45～49歳	7,456	5,975	81.1	1,393	858	535	413	116	6	18.9
50～54歳	7,658	6,341	83.7	1,237	745	492	383	102	7	16.3
55～59歳	10,459	8,910	85.9	1,465	962	503	369	130	4	14.1
60～64歳	13,093	11,492	88.2	1,537	1,072	465	314	149	2	11.8
65～69歳	10,694	9,634	90.3	1,032	804	228	133	89	6	9.7
70～74歳	9,506	8,592	90.7	883	741	142	97	45	-	9.3
75～79歳	8,887	7,920	89.2	955	824	131	106	25	-	10.8
80～84歳	6,627	5,626	85.1	986	860	126	109	17	-	14.9
85歳以上	5,893	4,341	73.9	1,537	1,383	154	136	18	-	26.1
不詳	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

1)5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所を5年前の常住地とみなしています。

2)総数には、5年前の常住地「不詳」で、当地に現住している者を含みます。

図2 現住市区町村による5年前の常住地、年齢(5歳階級)別人口の割合



3 転入人口

小樽市に転入した人口の割合は、道内からが77.1%、道外からが20.6%

小樽市現住者の5年前の常住市区町村別人口(転入)の状況を見ると、道内他市区町村からが7,727人(全体の77.1%)で、道外からが2,062人(20.6%)、国外からが227人(2.3%)となっています。道内他市区町村の内訳をみると、札幌市からが3,095人(同30.9%)で最も多く、札幌市内では手稲区からが529人(同5.3%)、西区からが480人(同4.8%)、東区からが391人(同3.9%)となっています。また、後志管内からが1,125人(同11.2%)おり、内訳として余市町からが390人(3.9%)、岩内町からが145人(同1.4%)、倶知安町からが140人(同1.4%)となっています。

第3表 現住市区町村による5年前の常住市区町村，男女別人口(転入)

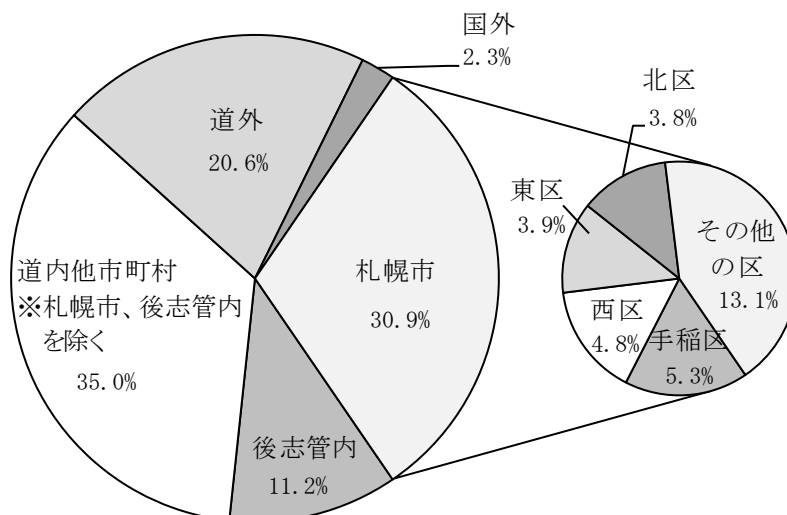
現住市区町村による 5年前の常住地	総数 1)	構成比 (%)	男 1)	女 1)
総数	10,016	100.0	5,297	4,719
道内他市区町村から 2)	7,727	77.1	4,038	3,689
札幌市	3,095	30.9	1,557	1,538
中央区	338	3.4	167	171
北区	383	3.8	204	179
東区	391	3.9	201	190
白石区	244	2.4	125	119
豊平区	319	3.2	162	157
南区	189	1.9	91	98
西区	480	4.8	227	253
厚別区	130	1.3	75	55
手稲区	529	5.3	253	276
清田区	92	0.9	52	40
石狩市	82	0.8	48	34
後志管内	1,125	11.2	520	605
余市町	390	3.9	173	217
岩内町	145	1.4	62	83
倶知安町	140	1.4	69	71
道外から 3)	2,062	20.6	1,180	882
国外から	227	2.3	79	148

1) 5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所を5年前の常住地とみなしています。

2) 5年前の常住地が道内で、5年前の常住市区町村「不詳」を含みます。

3) 5年前の常住地が道外で、5年前の常住市区町村「不詳」を含みます。

図3 現住市区町村による5年前の常住地割合(転入)



4 転出人口

小樽市から転出した人口の割合は、道内へが77.0%、道外へが23.0%

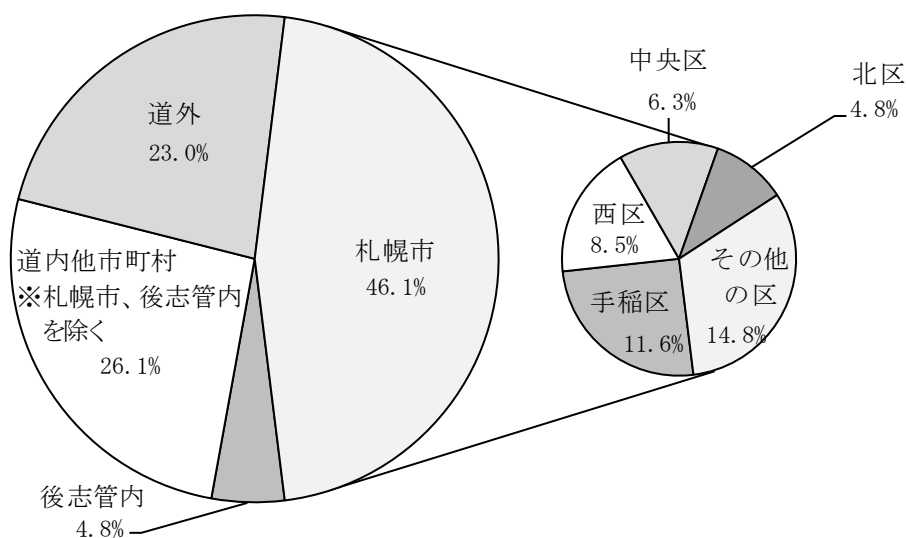
5年前小樽市常住者の現住市区町村別人口(転出)の状況を見ると、道内他市区町村へが9,792人(全体の77.0%)で、道外へが2,928人(23.0%)となっています。道内他市区町村の内訳をみると、札幌市へが5,859人(同46.1%)で最も多く、札幌市内では手稲区へが1,479人(同11.6%)、西区へが1,079人(同8.5%)、中央区へが803人(同6.3%)となっています。また、後志管内へが613人(同4.8%)おり、内訳として余市町からが192人(1.5%)、倶知安町へが97人(同0.8%)、岩内町へが53人(同0.4%)となっています。

第4表 5年前の常住市区町村による現住市区町村，男女別人口(転出)

5年前の常住市区町村による 現住市区町村	総数 1)	構成比(%)	男 1)	女 1)
総数 1)	12,720	100.0	6,360	6,360
道内他市区町村へ	9,792	77.0	4,714	5,078
札幌市	5,859	46.1	2,495	3,364
中央区	803	6.3	329	474
北区	611	4.8	262	349
東区	558	4.4	235	323
白石区	369	2.9	153	216
豊平区	424	3.3	191	233
南区	197	1.5	90	107
西区	1,079	8.5	445	634
厚別区	198	1.6	95	103
手稲区	1,479	11.6	624	855
清田区	141	1.1	71	70
石狩市	167	1.3	75	92
後志管内	613	4.8	313	300
余市町	192	1.5	79	113
倶知安町	97	0.8	53	44
岩内町	53	0.4	26	27
道外へ	2,928	23.0	1,646	1,282

1)5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所を5年前の常住地とみなしています。

図4 5年前の常住市区町村による現住地割合(転出)



第 3 章 統計表

第1表 現住市区町村による5年前の常住地、年齢(5歳階級)、男女別人口(転入)(転出-特掲)

男 現住市区町村による 5年前の常住地	女 現住市区町村による 5年前の常住地	総数	0～	5～	10～	15～	20～	25～	30～	35～	40～	45～	50～	55～	60～	65～	70～	75～	80～	85歳	不詳
			4歳 ¹⁾	9歳	14歳	19歳	24歳	29歳	34歳	39歳	44歳	49歳	54歳	59歳	64歳	69歳	74歳	79歳	84歳	以上	
総数	2)																				
常住者		131,928	3,777	4,329	4,999	5,806	5,587	5,259	6,421	7,959	7,517	7,456	7,658	10,459	13,093	10,694	9,506	8,887	6,627	5,893	1
現住所		101,795	2,690	2,552	3,694	4,214	3,248	2,851	3,323	4,907	5,485	5,975	6,341	8,910	11,492	9,634	8,592	7,920	5,626	4,341	-
自市町村内		18,737	717	1,174	902	706	861	1,309	1,823	1,817	1,179	858	745	962	1,072	804	741	824	860	1,383	-
転入		10,016	317	528	341	807	1,360	963	1,127	1,082	715	535	492	503	465	228	142	131	126	154	-
道内他市区町村から		7,727	239	416	266	700	1,095	730	840	838	543	413	383	369	314	133	97	106	109	136	-
道外から		2,062	71	108	72	96	195	192	250	225	162	116	102	130	149	89	45	25	17	18	-
国外から		227	7	4	3	11	70	41	37	19	10	6	7	4	2	6	-	-	-	-	-
(別掲)																					
転出		12,720	313	525	366	554	1,688	2,145	1,563	1,292	820	599	500	517	430	262	226	284	286	350	-
道内他市区町村へ		9,792	264	430	284	400	1,100	1,567	1,261	1,035	621	479	403	402	355	210	197	245	236	303	-
道外へ		2,928	49	95	82	154	588	578	302	257	199	120	97	115	75	52	29	39	50	47	-
男	2)																				
常住者		59,514	1,921	2,190	2,500	2,991	2,761	2,568	3,123	3,837	3,500	3,441	3,589	4,728	5,957	4,771	4,014	3,683	2,361	1,578	1
現住所		45,343	1,356	1,295	1,857	2,117	1,578	1,387	1,644	2,328	2,511	2,658	2,906	3,943	5,176	4,264	3,663	3,314	2,083	1,263	-
自市町村内		8,095	359	587	442	341	395	610	853	865	535	394	335	426	480	374	280	311	233	275	-
転入		5,297	176	266	166	496	726	484	540	553	375	335	304	302	266	117	59	53	41	38	-
道内他市区町村から		4,038	139	208	125	432	595	362	392	426	279	245	232	225	171	58	41	39	37	32	-
道外から		1,180	34	55	38	62	112	115	131	119	92	86	69	74	94	57	18	14	4	6	-
国外から		79	3	3	3	2	19	7	17	8	4	4	3	3	1	2	-	-	-	-	-
(別掲)																					
転出		6,360	166	260	186	326	949	1,046	709	647	424	356	322	312	222	105	88	83	77	82	-
道内他市区町村へ		4,714	142	218	147	234	562	709	559	507	317	276	264	229	186	79	74	74	65	72	-
道外へ		1,646	24	42	39	92	387	337	150	140	107	80	58	83	36	26	14	9	12	10	-
女	2)																				
常住者		72,414	1,856	2,139	2,499	2,815	2,826	2,691	3,298	4,122	4,017	4,015	4,069	5,731	7,136	5,923	5,492	5,204	4,266	4,315	-
現住所		56,452	1,334	1,257	1,837	2,097	1,670	1,464	1,679	2,579	2,974	3,317	3,435	4,967	6,316	5,370	4,929	4,606	3,543	3,078	-
自市町村内		10,642	358	587	460	365	466	699	970	952	644	464	410	536	592	430	461	513	627	1,108	-
転入		4,719	141	262	175	311	634	479	587	529	340	200	188	201	199	111	83	78	85	116	-
道内他市区町村から		3,689	100	208	141	268	500	368	448	412	264	168	151	144	143	75	56	67	72	104	-
道外から		882	37	53	34	34	83	77	119	106	70	30	33	56	55	32	27	11	13	12	-
国外から		148	4	1	-	9	51	34	20	11	6	2	4	1	1	4	-	-	-	-	-
(別掲)																					
転出		6,360	147	265	180	228	739	1,099	854	645	396	243	178	205	208	157	138	201	209	268	-
道内他市区町村へ		5,078	122	212	137	166	538	858	702	528	304	203	139	173	169	131	123	171	171	231	-
道外へ		1,282	25	53	43	62	201	241	152	117	92	40	39	32	39	26	15	30	38	37	-

1)5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所を5年前の常住地とみなしています。

2)5年前の常住地「不詳」で、当地に現住している者を含みます。

第2表 現住市区町村による5年前の常住市区町村，男女別人口（転入）

現住市区町村による 5年前の常住市区町村	人 口			（再掲）	5歳以上人口		
	総数	男	女		総数	男	女
常住者	2)	131,928	59,514	72,414	128,150	57,592	70,558
現住所		101,795	45,343	56,452	99,105	43,987	55,118
市内		18,737	8,095	10,642	18,020	7,736	10,284
転入		10,016	5,297	4,719	9,699	5,121	4,578
道内他市区町村から	3)	7,727	4,038	3,689	7,488	3,899	3,589
札幌		3,095	1,557	1,538	2,979	1,490	1,489
中央区		338	167	171	326	157	169
北区		383	204	179	373	197	176
東区		391	201	190	369	192	177
白石区		244	125	119	241	123	118
豊平区		319	162	157	304	151	153
南区		189	91	98	183	89	94
西区		480	227	253	458	217	241
厚別区		130	75	55	128	73	55
手稲区		529	253	276	507	239	268
清田区		92	52	40	90	52	38
函館市		338	193	145	325	187	138
旭川市		278	146	132	272	144	128
室蘭市		158	85	73	149	80	69
釧路市		220	132	88	212	126	86
帯広市		155	83	72	151	80	71
北見市		109	59	50	108	59	49
夕張市		10	6	4	9	5	4
岩見沢市		101	51	50	99	50	49
網走市		52	33	19	51	32	19
留萌市		62	36	26	61	36	25
苫小牧市		206	122	84	194	115	79
稚内市		106	67	39	105	66	39
美唄市		23	13	10	23	13	10
芦別市		22	15	7	22	15	7
江別市		140	79	61	138	78	60
赤平市		7	4	3	7	4	3
紋別市		26	14	12	26	14	12
士別市		16	7	9	15	7	8
名寄市		47	28	19	46	27	19
三笠市		24	11	13	23	10	13
根室市		38	26	12	37	25	12
千歳市		94	53	41	90	51	39
滝川市		69	42	27	66	39	27
砂川市		25	15	10	24	14	10
歌志内市		7	4	3	7	4	3
深川市		34	18	16	33	17	16
富良野市		22	16	6	21	15	6
登別市		44	25	19	42	24	18
恵庭市		59	32	27	59	32	27
伊達市		46	27	19	46	27	19
北広島市		55	28	27	55	28	27
石狩市		82	48	34	82	48	34
北斗市		29	15	14	28	14	14
後志管内		1,125	520	605	1,101	508	593
島牧村		16	7	9	15	7	8
寿都町		33	12	21	32	11	21
黒松内町		16	8	8	16	8	8
蘭越町		27	16	11	27	16	11
ニセコ町		41	21	20	41	21	20
真狩村		11	6	5	11	6	5
留寿都村		18	5	13	15	5	10
喜茂別町		18	8	10	17	7	10
京極町		13	8	5	13	8	5
倶知安町		140	69	71	138	67	71
共和町		51	26	25	48	25	23
岩内町		145	62	83	142	61	81
泊村		7	4	3	7	4	3
神恵内村		16	7	9	16	7	9
積丹町		52	24	28	52	24	28
古平町		46	21	25	46	21	25
仁木町		32	14	18	30	13	17
余市町		390	173	217	382	168	214
赤井川村		53	29	24	53	29	24
道外		2,062	1,180	882	1,991	1,146	845
埼玉県	4)	167	91	76	165	90	75
千葉県	4)	124	68	56	117	67	50
東京都	4)	439	262	177	430	257	173
神奈川県	4)	222	118	104	212	114	98
国外		227	79	148	220	76	144

1) 5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所を5年前の常住地とみなしています。

2) 5年前の常住地「不詳」で、当地に現住している者を含みます。

3) 5年前の常住地が道内で、5年前の常住市区町村「不詳」を含みます。

4) 5年前の常住地が道外で、5年前の常住市区町村「不詳」を含みます。

第3表 5年前の常住市区町村による現住市区町村，男女別人口（転出）

5年前の常住市区町村による現住市区町村	人 口			(再掲)	5歳以上人口		
	総数	男	女		総数	男	女
5年前の常住者	133,252	59,798	73,454	129,532	57,917	71,615	
現住所	101,795	45,343	56,452	99,105	43,987	55,118	
市内	18,737	8,095	10,642	18,020	7,736	10,284	
道内他市区町村へ	12,720	6,360	6,360	12,407	6,194	6,213	
札幌	9,792	4,714	5,078	9,528	4,572	4,956	
札幌	5,859	2,495	3,364	5,715	2,412	3,303	
中央区	803	329	474	796	326	470	
北区	611	262	349	585	248	337	
東区	558	235	323	548	229	319	
白石区	369	153	216	360	147	213	
豊平区	424	191	233	415	186	229	
南区	197	90	107	195	88	107	
西区	1,079	445	634	1,055	432	623	
厚別区	198	95	103	196	95	101	
手稲区	1,479	624	855	1,426	592	834	
清田区	141	71	70	139	69	70	
函館市	324	206	118	317	201	116	
旭川市	279	157	122	274	154	120	
室蘭市	181	121	60	173	119	54	
釧路市	136	82	54	133	79	54	
帯広市	158	90	68	156	89	67	
北見市	114	70	44	113	69	44	
夕張市	9	8	1	9	8	1	
岩見沢市	110	62	48	104	58	46	
網走市	61	32	29	57	30	27	
留萌市	63	39	24	60	39	21	
苫小牧市	253	153	100	246	148	98	
稚内市	73	48	25	70	48	22	
美唄市	23	14	9	23	14	9	
芦別市	5	1	4	5	1	4	
江別市	144	80	64	142	79	63	
赤平市	1	-	1	1	-	1	
紋別市	37	22	15	37	22	15	
士別市	12	6	6	12	6	6	
名寄市	30	17	13	30	17	13	
三笠市	4	2	2	4	2	2	
根室市	29	23	6	28	22	6	
千歳市	137	68	69	133	67	66	
滝川市	46	31	15	44	31	13	
砂川市	9	5	4	9	5	4	
歌志内市	1	1	-	1	1	-	
深川市	14	6	8	13	6	7	
富良野市	28	10	18	28	10	18	
登別市	52	32	20	50	31	19	
恵庭市	86	43	43	84	42	42	
伊達市	44	23	21	44	23	21	
北広島市	90	43	47	87	41	46	
石狩市	167	75	92	160	71	89	
北後志管内	19	16	3	19	16	3	
島牧村	4	4	-	4	4	-	
寿都町	9	7	2	9	7	2	
黒松内町	22	10	12	19	9	10	
蘭越町	12	8	4	11	8	3	
二七コ町	21	10	11	20	9	11	
真狩村	6	2	4	6	2	4	
留寿都村	16	8	8	16	8	8	
喜茂別町	10	7	3	10	7	3	
京極町	19	13	6	17	11	6	
倶知安町	97	53	44	90	50	40	
共和町	24	9	15	23	9	14	
岩内町	53	26	27	51	24	27	
泊内村	18	12	6	18	12	6	
神恵内村	6	4	2	6	4	2	
積丹町	28	18	10	26	17	9	
古平町	17	4	13	17	4	13	
仁木町	34	22	12	32	21	11	
余市町	192	79	113	186	75	111	
赤井川村	25	17	8	23	16	7	
道外	2,928	1,646	1,282	2,879	1,622	1,257	
埼玉県	229	128	101	227	126	101	
千葉県	259	155	104	258	154	104	
東京都	502	265	237	492	261	231	
神奈川県	368	200	168	364	199	165	

1)5歳未満については、出生後にふだん住んでいた場所を5年前の常住地とみなしています。